

事業所名

多機能型事業所シンフォニー（居宅訪問型児童発達支援）

支援プログラム

作成日

R7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		いつもの毎日 いつもの暮らし みんなで奏でる シンフォニー							
支援方針		1. 毎日を大事に、毎日を豊かに 2. 思いやりを寄り添います 3. 時には背負ったりすること 4. 誰かの支えになることで自分も豊かになる 5. 人と人の繋がりを大切にします 6. 真心を伝えます 7. 一緒に過ごす時間が宝物になるような良い時間を過ごす 8. 素晴らしい出来事をいっぱい起こしましょう							
営業時間		月～土曜日	8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	なし	（訪問）
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時の健康管理と必要な対応を行い、支援にかかわる職員は家族および施設職員とも情報を共有し、小さな異変にも気づけるように支援します。 ・利用時は一日の流れなどを、視覚を併用する等わかりやすく伝え、感覚的にも見通しをもてるよう支援します。 ・生活の中での課題等をは家庭と共有し、個別支援として取り組みます。 ・医療ケアが必要な場合は、主治医指示書を基に看護師が医療行為を実施します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・かかわりの中で体を動かす、触れるなど課題を設定して、身体機能の維持や向上を図ります。 ・活動を行う時は視覚、触覚、聴覚を活用し、それぞれの感覚を刺激していくよう支援します。 ・姿勢保持や運動機能の支援について機能訓練士の見立てを共有し、支援に活かします。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・短い時間の関わりの中でも、家庭外にも興味の幅を広げられるよう支援します。 ・人やもの、色や数字などの概念獲得を助けるよう、発達の様子に沿って、意識して機会をつくり支援します。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難などから生じる認知行動障害を予防し、社会的に適切な認知行動を身に付けられるよう支援します。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やしぐさから気持ちや思いを職員が読み取れるよう努め、コミュニケーションにおいて伝わった体験を重ねていくようします。 ・コミュニケーションにおいて伝わるが、人とつながっている（信頼関係を築く）ことを感じてもらえるようします。 ・家族以外の人とのやりとりでも心地よさを感じてもらえるようします。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との距離感を適切に保てるよう、職員が関わることで家族とは違う距離感を意識して支援します。 ・家族以外の他者である職員とかかわることで、違う関係性があること感じてもらえるよう支援します。 ・集団で過ごすことも意識して、他者をいたわるなどの思いやりやマナーがあることを知ってもらえるよう支援します。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時に限らず、連絡帳、電話、Lineなどでしっかり情報共有します。 ・いつでも声をかけられるよう、相談しやすい環境をつくります。 ・保護者の様子、兄弟児さんの様子も気にかけていますのでお伺いしています。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は保護者を中心に相談支援事業所とも行います。 ・家庭外での利用がある場合は、関係機関とも情報共有し移行がスムーズに行えるよう支援します。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時には、積極的にあいさつ等をし、地域の目に触れるよう、目にかけていただけるようにします。 ・本施設での行事などの時は地域に声をかけるようオープンにしていきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な社内研修だけでなく、経験や職種に応じた研修の参加を促しスキルアップの機会をつくっています。 ・毎日の振り返りの積み重ねや蓄積をととても大事にしています。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（節分、ひな祭り、ハロウィンなど）に合わせて雰囲気味わってもらえるよう話題に出すなどして支援します。 ・誕生日のお祝いは訪問時の近い日程で誕生カードを渡すなどします。 ・本施設での活動の様子はインスタグラムにて見ていただけるようにしています。訪問時のかかわりだけでなく、本施設ともつながっていると感じていただけるようにしています。 							